

信用保証の実績

令和5年度（令和5年4月～令和5年9月）

令和5年度（令和5年4月～令和5年9月）の信用保証の実績を公表いたします。

■概観（資料P1-2）

- 保証承諾は、4月～9月の上半期で1,706億円、前年比143.9%の実績。
- 増加の主要因としてはゼロゼロ融資の返済開始本格化に伴い、ゼロゼロ融資の借換の受け皿をメインとして令和5年1月に制度改正された伴走支援型特別保証の申込が増加したため。同保証の利用企業のうち、既存債務を借換した割合は83.8%、据置を設定した割合は59.4%（申込件数ベース）。不安定な円相場、人員不足や原油・原材料・エネルギー・資材価格の高騰、漁業関係者を中心としたALPS処理水処分に関する風評被害など、事業者を取り巻く経営環境は厳しさを増しており、資金繰り安定化を目的とした申込が増加している。
- 代位弁済金額は、上記の経営環境悪化等の影響もあり前年比121.9%と増加基調。平成25年度以来の水準となったが、3カ月間の平残代弁率は、プッシュ型経営支援の展開や柔軟なリスク対応を背景に、コロナ前の平時の水準を下回っている。

■業種別・地区別の傾向（資料P3-5）

- 代位弁済は、製造業、卸売業、運送倉庫業を除く全ての業種で前年比増加。特に建設業は大口代位弁済の影響もあり前年比222.8%。資材価格の高騰や人員不足の影響が出てきていると推察される。
- 代位弁済の地区別では、空知総合振興局、宗谷総合振興局、根室振興局以外の振興局で、コロナ前の水準を上回っている。

■コロナ支援から次のフェーズに向けたさまざまな取り組み（資料P6-7）

- SDGsの推進や働き方改革、障がい者支援、移住支援等への参加といった地域発展の取り組みを行っている事業者を応援する「未来につなぐ地域社会応援保証」を推進している。
- 令和5年3月からは創業機運の醸成等を目的として、創業から一定期間を経過していない企業を対象に経営者保証を不要とする「スタートアップ創出促進保証」の取扱いを開始した。
- 事業者の収益性向上や事業再構築を後押しするため、事業者を直接訪問し、経営課題についてのヒアリングを強化。個社別の経営課題については、課題解決にマッチした最適な専門家を選定し派遣をしており、専門家の派遣実績は年々増加している。
- HBCラジオ情報番組「明日をキヅク」や、函館市のコミュニティ放送局FM いるかの番組コーナー「まちの事業者オーエンラジオ」にて、「金融支援」「創業支援」「経営支援」などをテーマに、当協会の取り組みについて広く情報を発信している。

<お問い合わせ先>

総務部経営企画課 担当 どえ 土江・こや 古屋・たまむら 玉村

TEL : 011-241-2535（直通） MAIL : k_kikaku@cgc-hokkaido.or.jp

信用保証の実績 付属資料 (令和5年4月～令和5年9月)

- P 1-2 信用保証の実績
- P 3 業種別の保証実績
- P 4-5 地区別の保証実績
- P 6-7 コロナ支援から次のフェーズに向けたさまざまな取り組み

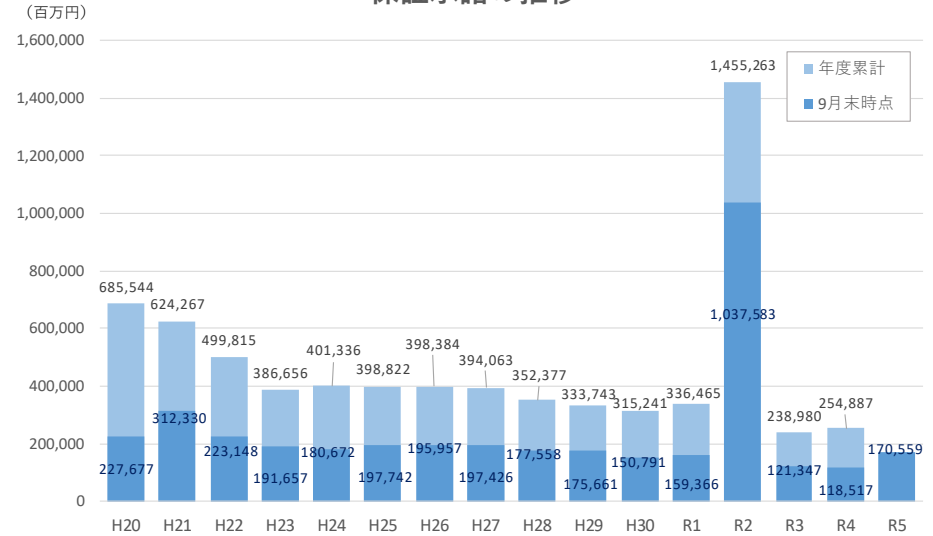
信用保証の実績（総括）

令和5年度（9月末）の保証実績

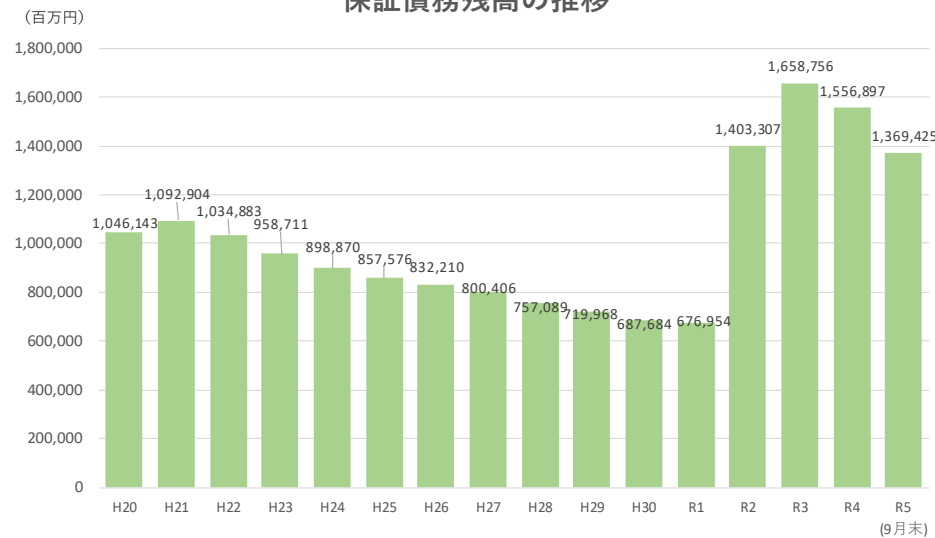
（単位：件、百万円）

	令和5年度		令和4年度		前年同月比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保証承諾	12,125	170,559	9,959	118,517	121.7%	143.9%
保証債務残高	114,691	1,369,425	122,354	1,556,897	93.7%	88.0%
代位弁済	759	7,592	588	6,225	129.1%	121.9%

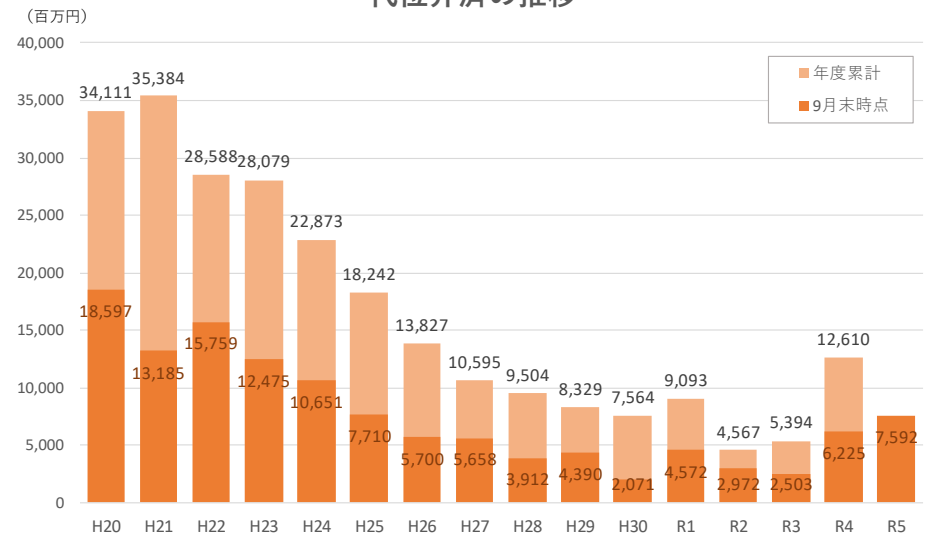
保証承諾の推移



保証債務残高の推移



代位弁済の推移



信用保証の実績（伴走支援型特別保証）

ゼロゼロ融資の返済開始に伴う借換需要や事業再構築等の事業好転の契機となり得るような資金需要等に対応する伴走支援型特別保証の申込が増加。
 ※グラフは保証承諾実績です。

コロナ借換保証 伴走支援型特別保証

- ・お借入れしている債務を借換えし、返済負担を軽減したい方
- ・新たな事業にチャレンジしたい方へ

コロナ融資等の返済にお困りではありませんか

Point ①

最長10年間の借入、最大5年の元金据置が可能です

Point ②

借換により返済負担を軽減できます

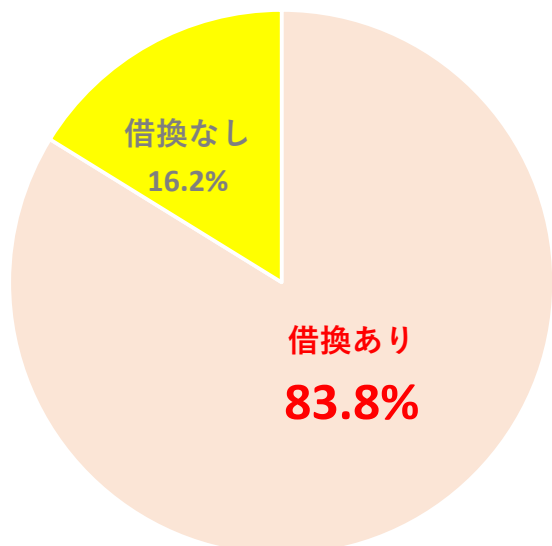
Point ③

国が信用保証料の一部を補助します（実質負担は0.20%~1.15%）

(百万円)

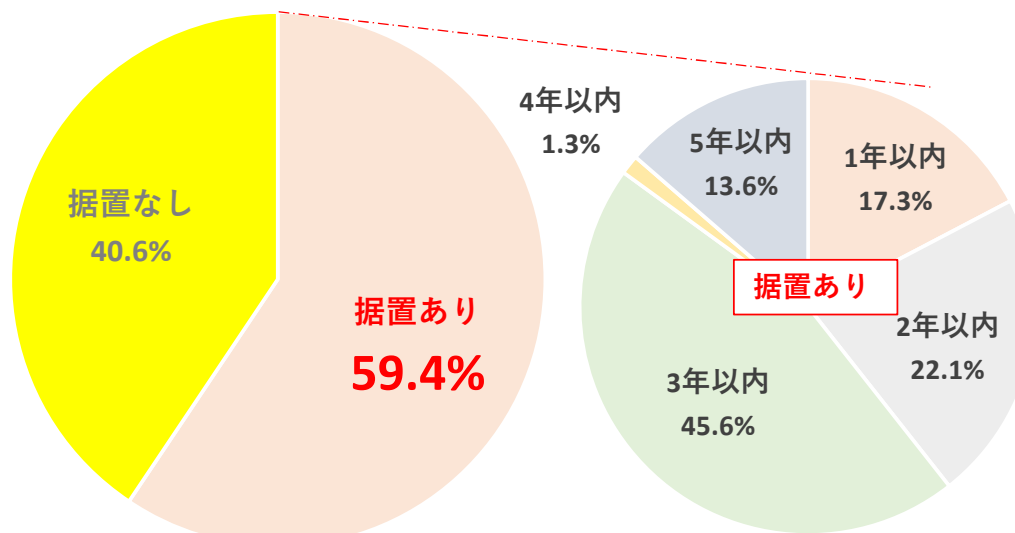


【借換の割合】



(令和5年4月~9月 承諾件数ベース)

【据置有無と据置期間の割合】

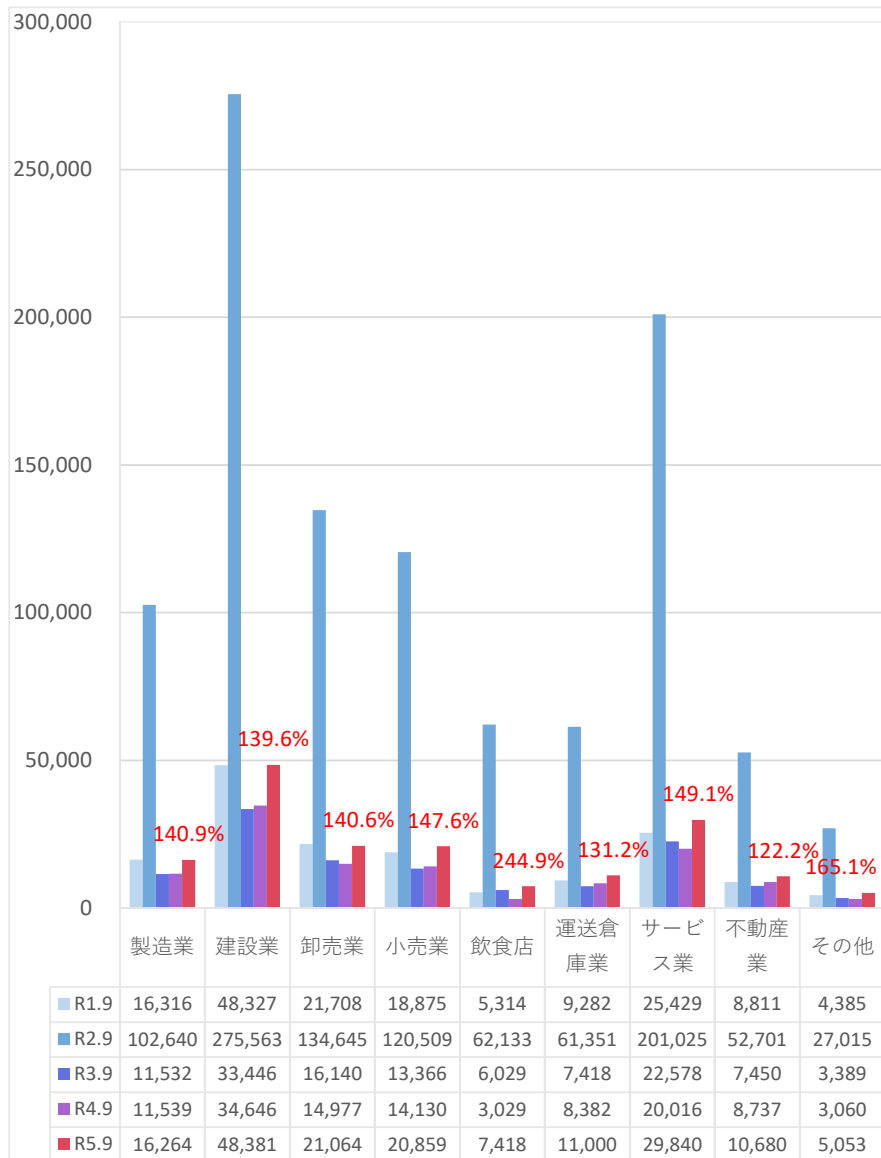


(令和5年4月~9月 承諾件数ベース)

業種別の保証実績

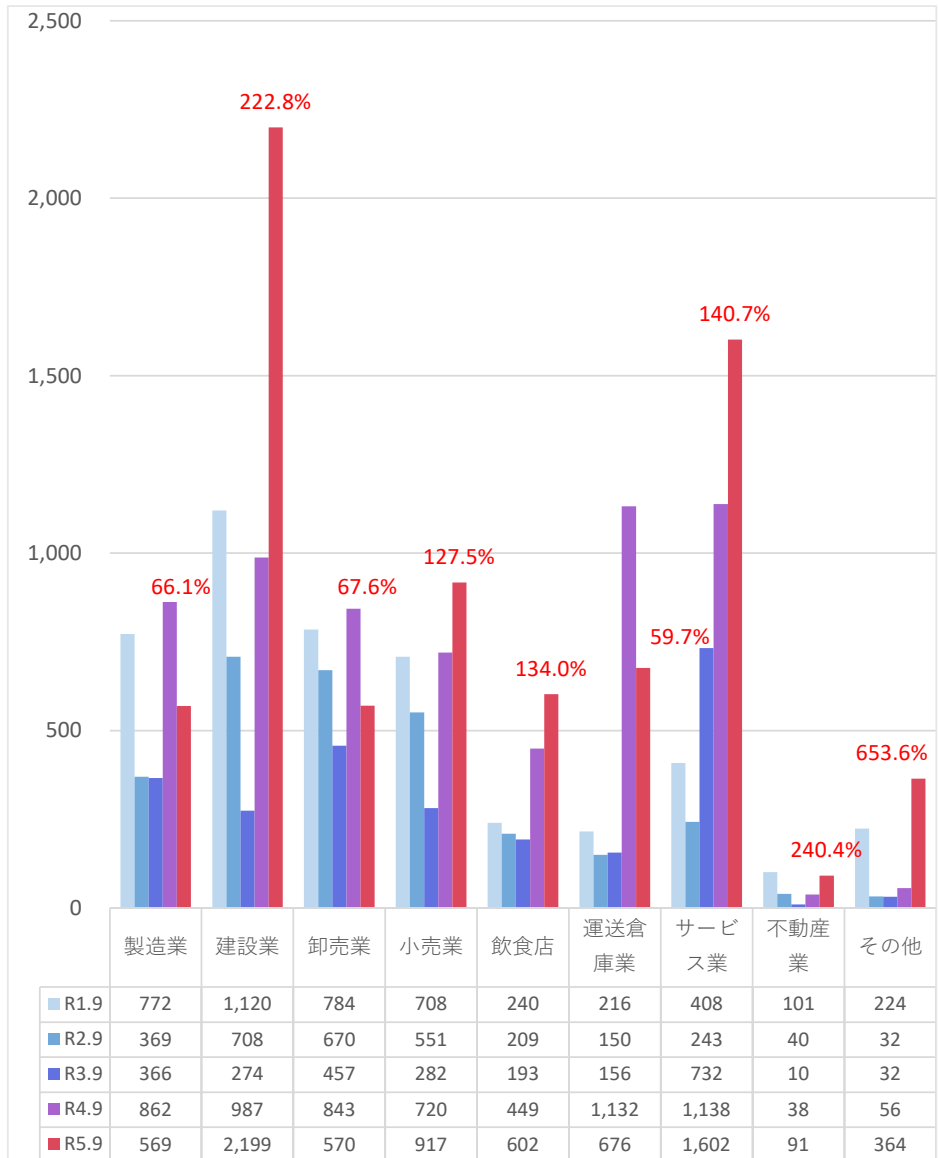
保証承諾の推移

(百万円) グラフ上部の数字は前年同月比



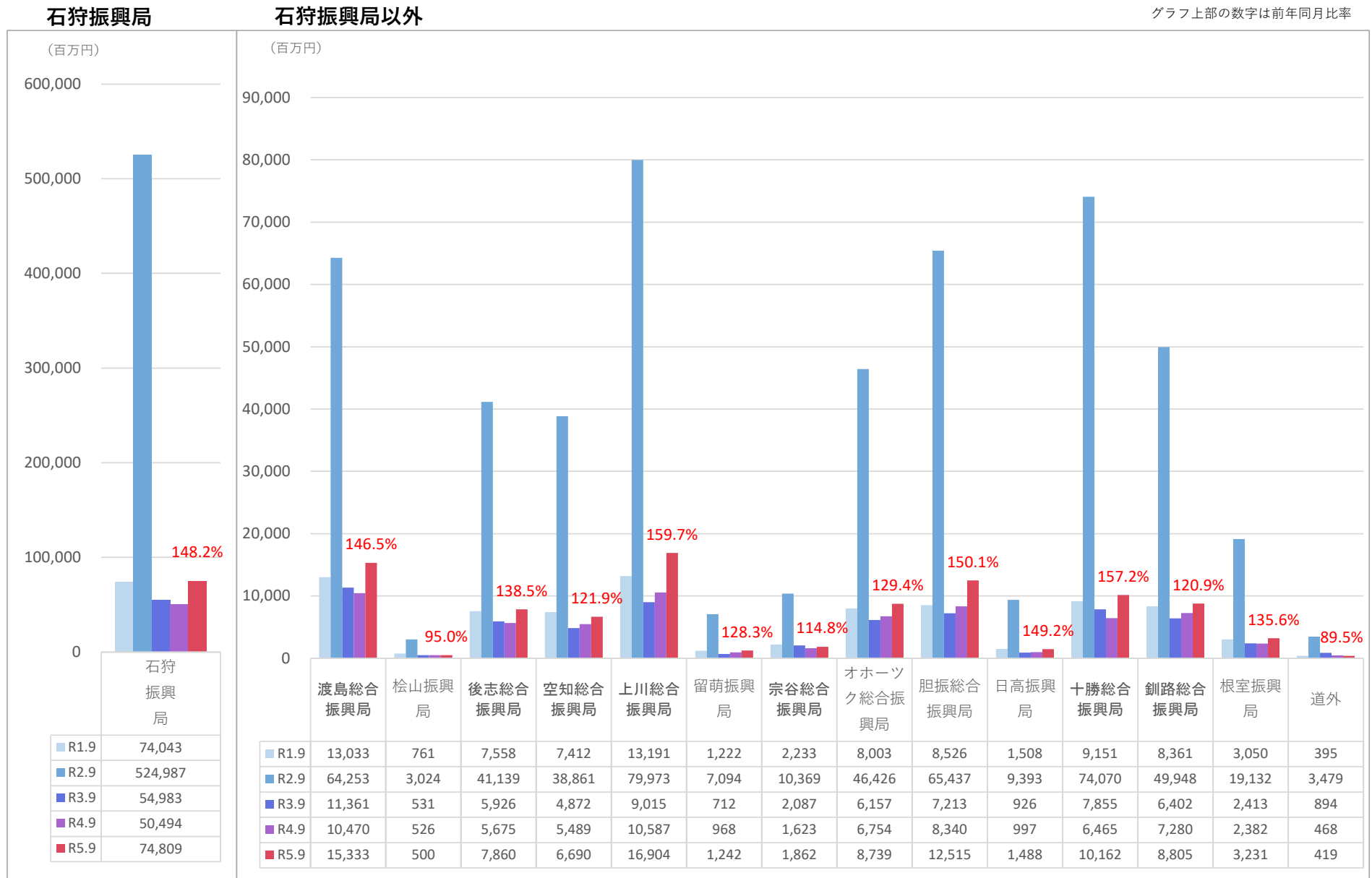
代位弁済の推移

(百万円) グラフ上部の数字は前年同月比



地区別の保証実績

保証承諾の推移



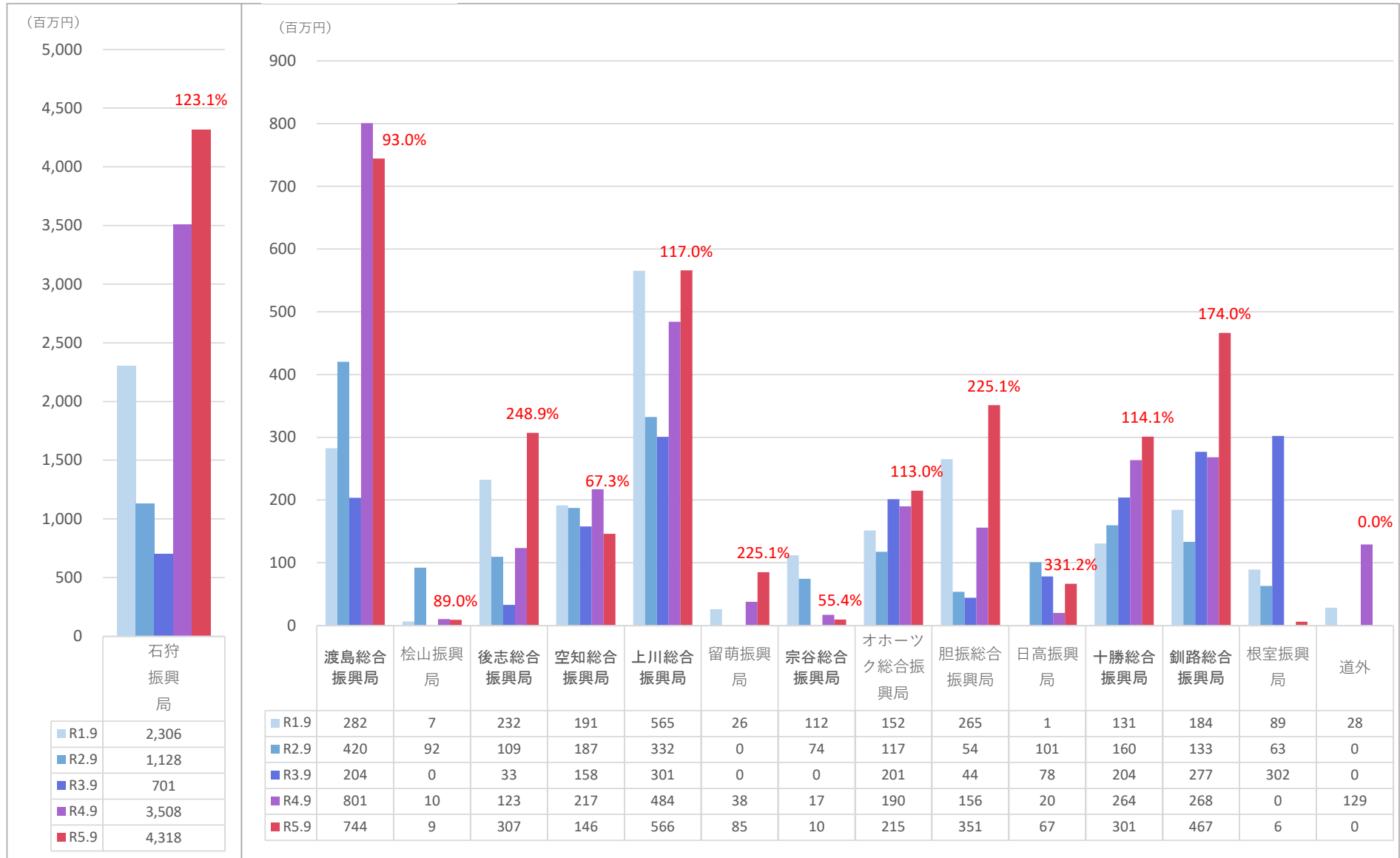
地区別の保証実績

代位弁済の推移

グラフ上部の数字は前年同月比率

石狩振興局

石狩振興局以外



コロナ支援から次のフェーズに向けたさまざまな取り組み

事業者のライフステージやニーズに即応した保証制度を推進し、地域経済の基盤維持およびポストコロナの持続可能な社会の実現に取り組んでいます。
 ※グラフは各保証制度の保証承諾実績です。

未来につなぐ 未来につなぐ地域社会応援保証

SDGsの推進や働き方改革、障がい者就労支援、移住支援への参加といった地域発展の取り組みを行っている方

下記のいずれかの認定等を受けている、または会員になっている方

SDGsやゼロカーボンの実現に取り組む事業者を保証料割引(10%)で積極的に支援しています

Point
信用保証料率を10%割引します

年度	年度累計 (百万円)	9月末時点 (百万円)
令和20年度	2,722	1,033
令和21年度	2,784	2,889
令和22年度	9,550	9,402
令和23年度	20,431	8,562
令和24年度	-	-
令和25年度	-	-

SSS保証 スタートアップ創出促進保証

創業を予定されている方、創業後5年未満の方へ
 金融機関から融資を受ける際、経営者が連帯保証人となる必要がありません

Point 1 保証人・担保が不要です
 Point 2 最大3500万円、借入期間10年まで
 Point 3 プロパー借入と併用すれば最大3年間の据置が可能です

経営者保証不要

月	累計 (百万円)	月別 (百万円)
4月	49.6	49.6
5月	91.2	41.7
6月	151.6	60.4
7月	206.6	55.0
8月	267.6	61.0
9月	313.6	46.0

経営支援の取り組みを強化しています

緊迫する海外情勢や不安定な円相場、原油・原材料・エネルギー・資材価格の高騰、ALPS処理水処分に係る風評被害など事業者を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。当協会では、事業者の経営改善を支援すべく、専門家派遣を中心とした事業者への経営支援を強化しています。

【専門家派遣の特徴】 **無料**

- ①最大10回(10日)のアドバイス
最大10回(10日)の中でさまざまな経営課題に関するアドバイスが受けられます。
- ②「まずはちょっとだけ」でもOK
「まずは短時間、話を聞きたい」「複数の悩みを抱えている」など、さまざまなニーズに対応します。
- ③最適な専門家を選定
課題解決にマッチした専門家を当協会にて選定しますので、事業者自身で探す手間を省くことができます。

- 接客指導方法
- 人材育成方法
- 製造工程改善
- 商品レイアウト
- 販促方法
- 資金繰り改善
- 補助金・助成金活用
- HP・SNS活用
- マニュアル整備など

「ALPS処理水の処分に伴う経営・輸出等の対策に関する特別相談窓口」を設置中

当協会ではALPS処理水の処分に伴う風評影響で中小企業・小規模事業者の経営に支障が生じていることから特別相談窓口を設置しています。金融相談や経営相談など個別企業の実情に応じて幅広い相談を受付しています。

専門家の派遣実績

※ 専門家派遣・経営診断の派遣実績

年度	年度累計 (件数)	9月末時点 (件数)
令和3年度	273	137
令和4年度	412	311
令和5年度	354	354

コロナ支援から次のフェーズに向けたさまざまな取り組み

ラジオ情報番組で当協会の取り組みを発信しています

明日をキツク

【明日をキツク】 毎月第4日曜日 10:45~11:00 (15分番組)
「創業支援」や「経営支援」などをテーマに、当協会の取り組みを広く情報発信しています。放送後はPODCASTでも配信されます。



函館市のコミュニティ放送局
「FMいるか」番組コーナー
「オーラジ」スタートしました

令和5年10月3日(火)から函館市のコミュニティ放送局「FMいるか」の番組コーナー『北海道信用保証協会函館支店「まちの事業者オーエンラジオ」』の放送を開始しました。
毎月第1火曜日15:30から5分間の放送で、当協会が展開している金融支援や経営支援、創業支援の取り組みなどを、各回テーマを設けてわかりやすくご紹介しています。
「FMいるか」は1992年に日本初のコミュニティ放送局として開局し、地域密着に徹した放送を続けるとともに日頃から防災への取り組みを進めています。本番組コーナーは、平時には当協会が展開している各種支援に関する情報をお届けし、有事にはセーフティネット機関として情報を迅速にお届けすることで地域の皆さまの安心に繋げるため、地域ラジオ放送局との連携協力体制構築の一環として放送を開始しました。

4/23 テーマ 協会×創業支援



ゲスト
daily dish
＜事業内容＞
お弁当とお惣菜の
テイクアウト専門店

5/28 テーマ 協会×専門家派遣



ゲスト
トライ・ユウ(株)
＜事業内容＞
警備用品の製造販売

6/25 テーマ 協会×北海道イノベーションプラットフォーム



ゲスト
(同)札幌醸々
＜事業内容＞
クラフトビール製造
タブルームの経営

7/23 テーマ 当協会の取り組み



当協会
単独出演
経営支援や保証制度、
北海道イノベーション
プラットフォームの連
携など当協会の取り
組みを発信

8/27 テーマ 協会×BCP



ゲスト
(有)アイ
＜事業内容＞
グループホームの
経営

9/24 テーマ 協会×北海道イノベーションプラットフォーム



ゲスト
(有)丸イ伊藤商店
＜事業内容＞
ニシンを中心とした
魚の加工品製造販売

北海道イノベーションプラットフォームによる連携支援

事業者のポストコロナに向けた経営革新への取り組みを推進し、地域産業基盤の更なる発展に繋げるべく、事業化・育成支援・販路開拓に至るまでワンストップで支援する体制を整えています。

＜相談例＞



新たに
商品を開発したい

商品の
賞味期限を
延長したい

資金調達の
相談を
したい

海外向けに
販路開拓を
したい

経営課題解決
のため専門家
のアドバイスを
受けた

創業等に関する
補助金について
知りたい

